

山土建協通信

発行:一般社団法人山形県土地改良建設協会
山形市あさひ町 16-21 TEL: 023-641-7888

◇進藤金日子参議院議員が来県

進藤金日子参議院議員が来県され、7月1日、2日の二日間にわたり県内の土地改良関係者と意見交換が行われました。協会関係5社、10土地改良区の訪問のほか、やまがた水土里ネット女性の会の庄内地区研修会に出席されるなど、ちょっとハードな日程となりましたが、県内各地域において多くの方からの課題や意見に耳を傾けていただき、ひとつひとつ丁寧に回答いただきました。

コロナ禍の中で社会経済状況が大きく様変わりする中、人口減少・高齢化等により、各地域ではそれぞれ抱えている課題があり、将来への不安も大きいと感じます。進藤議員には、こうした地域の『生の声』を国政に反映していただきたいと思えます。



【協会5社への訪問・意見交換の状況】



おしらせ

★県の農業農村整備事業に係る工事積算基準について

7月1日以降の工事より、県の農業農村整備事業の工事積算は「土地改良工事積算基準 令和3年度」が適用されています。会員の皆様には6月16日にメールで適用図書のご紹介とともにお知らせしておりますが、新基準の適用等、7月1日より県の工事において以下の取扱いとなっておりますのでご確認ください。

○ほ場整備整地工の歩掛

- ・中山間地域等での狭い区画(0.3ha未満)に対応した歩掛を制定
- ・ブルドーザ等の機械について、損料からリース費用に見直し

○共通仮設費(運搬費・準備費)

- ・共通仮設費に含まれる施工機械の運搬回送費(運搬費)や除根・除草に要する費用(準備費)について、実際に係る経費が積算を上回る場合、設計変更の対象とする

○快適トイレの導入試行

- ・快適トイレを設置した場合、変更契約においてその整備に必要な費用が計上される

○静岡県熱海市で発生した大規模な土砂崩れは甚大な被害となりました。昨今の今頃は本県においても最上川が氾濫するほどの大雨に見舞われたことを思い出します。大雨のシーズンを迎えて、いざといった場合の備えを心に留めておくことが大切です。

○緊急事態宣言下の東京でオリンピックが開幕しました。コロナによる1年間の延期をはじめ、新国立競技場、エンブレム、開会式、無観客等々、異例づくめの経過となりましたが、世界から集まったアスリートの活躍に期待します。「家で」「ご家族と」「テレビで」観戦しましょう。

○暑中お見舞い申し上げます。連日、30度を超える日となっています。お体に十分ご留意されるとともに、現場の万全な熱中症対策を。協会は8月12日から16日まで休暇とさせていただきます。